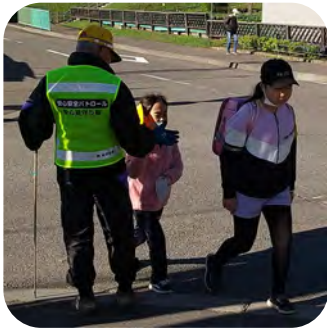


学校を地域にひらき、地域と結びつき、共に子どもをはぐくむ

安全を守る

パトロールボランティア



地域の皆様が、通学路で子どもたちの安全な登校を温かな眼差しで見守っています。交通量が多い沙流川橋付近の交差点では、交通安全指導員の方が安全を見守っています。また、青灯をつけて巡回する方々もいます。

長年パトロールボランティアを続けている方は、「毎朝、元気な子どもとグータッチして元気をもらっています」と生きがいを感じ、子どもたちを見守っています。

一日防災学校

各学校では、消防職員や町防災担当者などの協力を得て、「一日防災学校」が実施され、「自分の身を守ることの大切さ」を学んでいます。

これまでの避難訓練に合わせて、災害食づくり、防災カルタ、ハザードマップの確認など、「逃げる避難」は、「学ぶ防災教育」の取組に変化しています。

東日本大震災や胆振東部地震の被害の記憶が薄れていく中、一日防災学校が地域の人たちの協力を得て実施できる意義は大きいといえます。



富川小	9月6日
門別小	9月1日
厚賀小	9月1日
日高小	9月5日
富川中	9月2日
門別中	9月1日
厚賀中	9月1日
日高中	10月3日

※厚小と厚中は合同



PTAとともに

日高中学校
富川小学校

「父母と教師が協力して、家庭と学校、地域における児童の幸福な成長を図る」ことを目的として活動するPTAは、学校を支えるコミュニティ・スクールの中核です。日高小学校では、地域とともに廃品回収などに取り組んでいます。

富川小学校では、堆肥を運び花壇づくりをする環境整備や、通学路の危険箇所を年2回確認する安全確保の活動などに取り組んでいます。



CS富川 毎月10日は、あいさつ運動